

雪まつりが  
あった。



20年前にな  
くなつた(若  
手減)

今やるのは  
厳しい...(10  
年前なら...)

雪像(団体で)  
ジンギスカン  
寒い中で話す  
前夜祭でカラオケ  
昼間にゲーム  
出店

青年会が弱くなった  
20年前くらいにな  
くなった。

## ビール パー ティー

かるた愛好会  
カラオケ愛好会  
など

人手が減って  
運営が難しくなつた

中心になつ  
ていた人が  
減って機会  
が減つた

盆踊りはコ  
ロナででき  
ていない

夏の盆踊りは  
コロナで最近  
出来ていない

どうしたら空白を埋められるか？  
10年後も続けられる？

盆踊りも上で  
引っ張る人がい  
ないから難しい  
のでは

身の回りの  
こともでき  
なくなるか  
も？

移住者でも  
いないと次  
の運営がい  
ない

見学する人はい  
ても、準備やス  
タッフがない

よそから来  
てくれれば  
うれしい…

ムリだと思うけど…

外から入っ  
てきてほし  
い

若い人が入ってくるにはどうす  
ればいい？

働くと  
ころ

住むと  
ころ

楽しん  
で暮ら  
せる

問寒別で暮  
らすための  
知恵・支え

地域を盛り上げながら、田舎  
暮らしを楽しんでもらえる

# 情報化社会になつた

情報が入手しやすくなつた

# 救急車が利用しやすくなつた

街にも出やすくなつた

出生届もついでに出しに行くくらい  
大変だった

# 道路事情がよくなつた

# ゴミ燃やせなくなつた

昔は決まり・縛りが緩かった  
パックでないからゴミが出なかつた

幌延のまちで始まって、  
問寒別の人が雪像作りを行つた  
そのあと飲みだけ来る人が多く  
て、問寒別だけでもできるだろ  
うと  
いうことで始まつた。  
商工会の人も雪像づくり手伝つ  
てくれるわけではなく売店だけだつた  
20回までやつて、20年前くらいに  
終わつた。3月第1日曜日なので、2  
月中旬から準備しなきやだつた。  
農家青年部でやつていた。  
学校の授業で、四葉という4グル  
ープで作つたり、少年団とか郵便局  
とか農協とかで雪像作つていた  
中間寒とか地区ごとのグループでも  
作つていた  
全部で10基くらい作つていた。  
本祭だけだつたけど、やはりお祭り  
も、前夜祭も、花火大会も...と規  
模が大きくなつていつた。  
終わった直後に確定申告だつたり...

規制が厳しくなつた

# 雪まつりになくなつた

自分たちが  
経営者になつて負担  
に

規模が大きく  
なつて準備の時  
間と労力が負担  
に

# 地区対抗大運動会があった

農民運動会から町民運動会になつて、問寒別でも数チーム出ていた。40年前くらいになくなつた。行つたら飲んで帰れる。

# 麻雀大会も20年あった

何かするのなら全然力は貸す

ソフトボーラー、ミニバレーは今もある

コロナで2年休んだのがどうなるか

盆踊り

その分歳を取った

# 余白はどうすれば埋められる？

雇用が  
必要

高校、専門学校から出た  
人の1/3でも帰ってこれ  
るように

北大演習林や土建屋さんに入りが増える  
農協も人を増やしたいけど増やせる状況はない

取捨選  
択する

演習林も人を探  
しているが魅力  
がないのか…？

あれもこれもじゃなくて、  
「あれかこれ」をやる

やり方  
の見直  
し

若い人も  
生活しやすい

コロナでお休みしたのを  
きっかけに、再構成を

そこまで全部しなくてもよいのでは？  
やる人間ももう少し楽に続けられるように  
やり方を変えて楽しい場を続けていけるように

やめない、続けられる方向性を考える

# 医療

問寒別地区にも  
救急車が必要

# 人が暮らし やすい都市 計画・まち づくり

話し合  
いが必  
要

どう縮小していくのか  
を地域の人で考えていく

# 人を呼び込 める仕組み

一回ここに來た  
いなと思う魅力

場があれば若い人々は来る?  
地方に興味をもつ若い人は  
増えている

札幌も人が減ってきた  
全国的な人口減少  
首都圏への流出

考え方は違うので一つのビ  
ジョンにするのは難しい  
が、何かの魅力をもって人  
が来てくれる仕組みを

ここだけで  
味わえる魅  
力

まずは地域  
の応援団。

出来たら最  
後には定住

宣伝チラシがマイナスイメージ  
問寒別みんな好きな人が住んでいるから、  
ポジティブなチラシが欲しい。

# 農業は変わった？

無人が  
増えた

手作業  
が減つ  
た

牛と会話してお仕事するだけで精  
いっぱい  
手芸サークルにも入らせてもらつ  
たけれど作業で手一杯

お昼寝  
もお仕  
事

昔は、嫁は  
子育てより  
も農作業  
だった

手絞り・輸送管で、7トンくらい  
で生きていく時代があった。昭  
和50年頃ローラーで回収しにくる  
形に変わると、バルククーラー揃  
えないといけなくなって、そこで  
やめる人も。

設備投資をしてそれに見合うよう  
に頭数をかけて…といういたちご  
っこ。今はまた機械更新の時期が  
来ていて、昭和50年代の再来に。  
時代の変化に合わせて増頭や施設  
直したりしてきた。

環境問題も起こるようになった。  
投資額が半端なく高くて、やりた  
くても難しいところも。

投資額が高  
く、投資と  
返済のいた  
ちごっこ

問寒別の宝は？問寒別のおすすめは？

困ったときに助けてくれる

団結力が強い

自分たちのことは自分たちでという仲間意識

農協の団結  
出張所で用事は済む

みんなで分け合う・助け合う雰囲気

といかんと幌延の違い  
問寒別は入牧とかも手伝う。  
幌延ではフェスティバルでテイクアウトする人が…？

幌延のことはあんまりわからない。

本家というイメージはあるけど…

酪農フェスティバル？

役場職員がいない不都合は？  
→住民としてはそれほどないが、  
来た人が幅広く対応しないといけない  
のが大変では

普通の生活ではあまり役場は身近ではないのかも

イベントに向けて一致  
団結する

# 余白をどうすればよいだろう？

お祭りやる人がいない…

神社管理する人がいない…

運転できなくなる…

施設に入る前に、すぐ横にお隣さんがいるシェアハウスをやりたい

みんなで集まって生活する

保険士さんもお医者さんもちょっとそこに見に来ればよい

仲間と会話して健康寿命を延ばす

近くにビニールハウスで小さな菜園とか

じじいズも歩いて飲みに行けるようになる

若い人にやってみろという姿勢が足りていない

次の世代に任せられない

現役のための居場所がないと新陳代謝が出来ない

若い人たちの集まりも減ってきた

今は若い層も忙しそう。昔は親世代が頑張った。

幌延に新規就農が来ない

投資が莫大な中で、借金を背負ってまで続けて行くか

子どもたちに世話をしなくとも…  
その歳になったら牛はあきらめかな